

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年5月14日(2015.5.14)

【公表番号】特表2013-525547(P2013-525547A)

【公表日】平成25年6月20日(2013.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-032

【出願番号】特願2013-506221(P2013-506221)

【国際特許分類】

C 08 J	5/00	(2006.01)
B 32 B	25/08	(2006.01)
C 08 L	23/00	(2006.01)
C 08 L	25/04	(2006.01)
C 08 L	53/00	(2006.01)
C 08 L	101/02	(2006.01)
A 61 F	13/496	(2006.01)

【F I】

C 08 J	5/00	C E R
C 08 J	5/00	C E Z
B 32 B	25/08	
C 08 L	23/00	
C 08 L	25/04	
C 08 L	53/00	
C 08 L	101/02	
A 41 B	13/02	U

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年3月25日(2015.3.25)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0001

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0001】

本発明は、引張強さが大きく、良好な弾性、低い剛性、良好な接着性を良好にあわせもつ物品に関する。この物品は、単純に、エラストマー化合物の膜、ファイバー(纖維)、発泡体、フィラメント(单纖維)、複数のフィラメント、不織ウエブまたはシートであってもよく、またはエラストマー化合物の層を膜、纖維、单纖維、複数の单纖維、発泡体、不織ウエブまたは平行なストランド(より糸)の形態で1つ以上の表面仕上げ層に結合することによって形成される積層体であってもよい。特に、本発明は、選択的に水素化された熱可塑性ブロックコポリマーと、粘着性脂環式樹脂とポリオレフィンおよび/またはポリスチレンとを含むエラストマー化合物に関する。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

引張強さが大きく、低い剛性および回復/歪み率、良好な接着性を良好にあわせもつ化

合物を含む物品であって、エラストマー化合物の膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブ、平行なストランドまたはシート、または、エラストマー化合物層を膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブまたは平行なストランドの形態で1つ以上の表面仕上げ層に結合することによって形成される積層体を含み、該エラストマー化合物は、

60から79重量%の選択的に水素化された熱可塑性ブロックコポリマー(H S B C)と、

17から25重量%の粘着性脂環式樹脂と、

4から13重量%のポリオレフィンとを含み、

この物品は、MD方向および/またはTD方向での引張強さが少なくとも6000psi( $4137 \times 10 \text{ kPa}$ )であり、

プローブタック(ASTM D 2979)が少なくとも0.110ニュートンであり、

該選択的に水素化された熱可塑性ブロックコポリマーが、S-E B-S、S-E P-S、S-E P-S-E P、S-E B-S-E BもしくはS-E B/S-Sまたは(S-E B)<sub>n</sub>X、(S-E P)<sub>n</sub>X、もしくは(S-E B/S)<sub>n</sub>Xであり、nは、側鎖の数であり、2から3であり、Xは、カップリング剤の残基である、物品。

### 【請求項2】

引張強さが大きく、低い剛性および回復/歪み率、良好な接着性を良好にあわせもつ化合物を含む物品であって、エラストマー化合物の膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブ、平行なストランド、またはシート、または、エラストマー化合物層を膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブまたは平行なストランドの形態で1つ以上の表面仕上げ層に結合することによって形成される積層体を含み、該エラストマー化合物は、

60から74重量%の選択的に水素化された熱可塑性ブロックコポリマー(H S B C)と、

17から25重量%の粘着性脂環式樹脂と、

4から13重量%のポリオレフィンと、

5から15重量%のポリスチレンとを含み、

この物品は、MD方向および/またはTD方向での引張強さが少なくとも6000psi( $4137 \times 10 \text{ kPa}$ )であり、

該選択的に水素化された熱可塑性ブロックコポリマーが、S-E B-S、S-E P-S、S-E P-S-E P、S-E B-S-E BもしくはS-E B/S-Sまたは(S-E B)<sub>n</sub>X、(S-E P)<sub>n</sub>X、もしくは(S-E B/S)<sub>n</sub>Xであり、nは、側鎖の数であり、2から3であり、Xは、カップリング剤の残基である、物品。

### 【請求項3】

引張強さが大きく、良好な接着性をもつ化合物を含む物品であって、エラストマー化合物の膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブ、平行なストランドまたはシート、または、エラストマー化合物層を膜、ファイバー、フィラメント、複数のフィラメント、発泡体、不織ウエブまたは平行なストランドの形態で1つ以上の表面仕上げ層に結合することによって形成される積層体を含み、該エラストマー化合物は、

60から79重量%のスチレンブロックコポリマーと、

17から25重量%の粘着性脂環式樹脂と、

4から13重量%のポリオレフィンとを含み、

該物品は、MD方向および/またはTD方向での引張強さが少なくとも6000psi( $4137 \times 10 \text{ kPa}$ )であり、および

プローブタック(ASTM D 2979)が少なくとも0.110ニュートンであり、ヒステリシスによる400%永久歪みが、MDで30%以下であり、回復エネルギーが、MDで60%以上であり、100°F(37.8)、伸び率50%で4時間後の応力

緩和率が 32 % 以下であり、

該スチレンブロックコポリマーが、S - E B - S、S - E P - S、S - E P - S - E P  
、S - E B - S - E B もしくは S - E B / S - S または ( S - E B ) n X、( S - E P ) n X、  
もしくは ( S - E B / S ) n X であり、n は、側鎖の数であり、2 から 3 であり、  
X は、カップリング剤の残基である、物品。